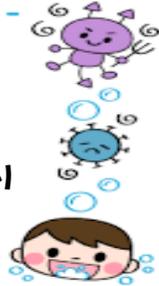


Health Bulletin

ほけんだより



ご入園・ご進級おめでとうございます！新しく令和5年度が始まりました！子どもたちは、新年度が始まりどことなく緊張しているようですが、同時に心も踊っているようです。今年度も1日1日を大切に過ごしてまいりたいと思います。また、新型コロナウイルス感染症につきましては、分類が5月に「5類」に変更されることに先立ち、政府からはマスクの着用を屋内・屋外問わず個人の判断に委ねるとされてきており、日々の感染症対策が移り変わっております。マザーリングでは政府の提言を遵守し運用して参りますので、引き続き感染症対策のご協力を宜しくお願い申し上げます。



★結膜炎について★

「結膜炎」と聞くと、誰も聞いたことのある病名ではないでしょうか。季節の変わり目であったり、花粉といったアレルゲンが飛んでいたり…この時期はよく見られる病名です。感染性のもものありますので、今一度知っておいてください。

【アレルギー性結膜炎】

症状…かゆみが強く出ている、目やにが白っぽい。両目に症状がある



【ウイルス性・細菌性結膜炎】

症状…目の痛み・充血・大量の目やに・目のゴロつき。熱や鼻水など、風邪症状を伴うことも。はじめは片方に症状が出てから、両目に症状がでることが多い



子どもの間で特に夏に流行するはやり目（流行性角結膜炎）がウイルス性です。

→他の子に感染（うつる）病気です！

しばらくは出席停止になりますので、医師の判断を仰いでください。

※登園時や保育中に上記の症状が確認された場合、お迎えの要請をし、医療機関の受診をお願いする場合がございます。ご了承ください。

★発熱時の対応について★

過去に長きに渡り発熱に対してお知らせしてきましたが、新年度を迎えるにあたって再度確認事項としてお知らせいたします。

○原則として園内で37.5℃を超えて確認された場合はお迎えの要請をいたします。

※ただし、子どもは体温が高く特に月齢の低い子供は体温調節が上手に出来ないこともあります。室温・気温・厚着等により熱がこもり、体温が高めに出ることもあります。一般状態（機嫌、顔色、食欲、睡眠状態、呼吸、咳、鼻汁、下痢、嘔吐など）から判断して、お迎えのお願いを連絡いたします。熱だけではなく、子どもの全身状態と園での感染症等の状況により連絡する場合がありますのでご承知ください。



○発熱、嘔吐、下痢での欠席後の登園目安

- ・感染症の恐れがないと診断された
- ・症状が無くなった後、24時間以内に発熱、嘔吐、下痢がない…など

また、ご兄弟が体調を崩した際は、他の兄弟は一日家庭で様子を見てから登園するようにして下さい。子ども達が健全な保育園生活を送るために、園内感染予防の観点からご協力をお願いします。

発熱時…必ず医療機関の受診をし、コロナやインフルエンザ等の検査を受けて頂けますようご協力を宜しくお願いいたします。

下痢・嘔吐…医療機関を受診し、感染性胃腸炎などの感染性が疑われる際には、次回登園時に登園許可証が必要となります必要時にはスタッフに声をかけてください。